



所内 第5回写真コンクール入選作「大井川の蛇行」
地質部 応用地質課 渡辺 和 衛

大井川の蛇行

大井川の上流 井川に高さ100mのホロー・グラビティ型ダムができた。その上流の畑薙に現在高さ130mのダムを建設中である。

大井川は むかしから「荒れ川」をもってきこえ流出する土砂量も多い。この写真は 畑薙ダムサイトの上流部の状況で 沼平山間盆地を曲流しながら流下している。

この付近の両側の山は破碎帯内にあるため とくに土砂流出がはなはだしく 河床の堆積層も厚く かつ河床が広い ため 河身がかなり自由に蛇行していて 井川付近の穿入蛇行とは趣を異にしている。

この過去の堆積の歴史から考えても 畑薙でせき止めた場合 その上流には大きな砂礫生産地があるから 年間90万m³ くらいの堆砂量は あると われわれは推算している。

● 兼子所長帰国す

去る8月15日から 国連主催のアジア地域地質鉱山専門家視察団の一員として アメリカ・カナダ両国へ出張していた兼子地質調査所長は 10月15日ノースウエスト航空で 羽田空港着 帰国した

人 事 往 来 (34.7-9)

・視察の外人

- 7.14 Mr. Santiago, B. Blanco (AOC 会社)
- 8.13 Mr. C. H. L. Sirimanne (セイロン 鉱物学者)
- 〃 Mr. Bio Chingchang (台湾地質調査所長)
- 〃 Mr. S. G. Davis (香港大学教授)
- 〃 Mr. Shri P. K. Chatterjee (インド地質調査所)
- 〃 Mr. Johanna (インドネシア地質調査所)
- 〃 Mr. A. Mir-Afzali (イラン計画省技術局長)
- 〃 Mr. Lee Sang ku (韓国 Dong Kuang 燃料会社)
- 〃 Mr. S. K. Chung (マラヤ地質調査所)
- 〃 Mr. Ahmad Aziguddin (マラヤ鉱山省鉱山監督官)
- 〃 Mr. Romeo R. Villaraza (フィリピン国家経済協議会鉱物開発計画員)
- 〃 Dr. H. J. P. Kirk (サラワク [英領ボルネオ] 地質調査所)
- 〃 Mr. Jumchet C. Javanaphet (タイ王室鉱山局地質技師)
- 〃 Mr. Prachuap Kaasai (タイ王室鉱山局監督官)
- 8.29 Mr. Robert Johnson (アメリカ地質調査所)

・・・地質調査所の出版物・・・

・地質図幅

- 1:50,000 小清水・敏音知(北海道) 稲取(静岡県) 金沢(石川県)

訂正 No.62 1959-10 16P 中央の図面(10月16日9時)と 17P 上の方はし(10月16日9時)の図面が入れかわっておりますので訂正します

都井幹・釘肥(宮崎県) 以上 地図質幅と説明書共

1:200,000 石巻(地質図幅)

・地質調査所月報(第10巻 第10号)

報 文

- 片田 正人・村山 正郎:中央アルプスの領家帯にみられる変輝緑岩
- 蔵田 延男・小西 泰次郎・木野 義人・高橋 剛・池田 喜代治:
栃木県鬼怒川右岸工業用水源地域調査報告
一関東東部地域調査報告 第1報一
- 蔵田 延男・村下 敏夫・森 和雄・武井 由之・岸 和男:滋賀県湖
東および湖南地域工業用水源調査報告
一淀川水系地域調査 第5報一
- 宮本 弘道・丸山 修司:岩手県雲上地区含チタン鉄鉱床調査報告
- 五十嵐 俊雄:岐阜県平岩地区はたる石鉱床調査報告
- 古川 俊太郎:佐世保炭田松浦地区日宇北方地域調査報告
- 佐藤 良昭:北海道奈井江試錐コアの重鉱物組成

概 報

- 稲井 信雄:佐賀県玉島川水系松坂ダム調査報告
- 鎌田 清吉・立石 哲夫:千葉県野田市瀬戸における坑川内速度測定調
査報告
- 岡野 武雄:京都府船井郡殿田附近の赤白甘石鉱床調査報告
- 長谷川 博 他:千葉県鏡子および飯岡海域海底砂鉄調査

資 料

打曲期と地殻一モホロビッチ層以上の地殻の外帯一厚さとの相関関係
について